

天城町商工会青年部では、新型コロナウイルス感染症にも負けず、天城町の振興・発展のため、令和3年度中も多くの事業に着手してきました。

青年部では初の試みとなる「チャリティーゴルフコンペ」を開催。集まった善意を元手に町内すべての小学校へ学校図書を送付。さらに、「わっきゃが市場」でのバスケットボール大会や、商店街活性化の一環で実施した平土野アートプロジェクトも初めて全島から壁画制作者を公募。完成した壁画制作者を表彰するなど、コロナ禍でも頑張っています！



## 図書43冊を寄贈

天城町商工会青年部  
町内の小学校6校へ

【徳之島総局】天城町商工会青年部(永岡寛治部長)は7日、町内の小学校6校へ図書43冊(6万円相当)を寄贈した。同日、町役場で贈呈式があり、森田弘光町長は「青年部の応援は心強い。町と共に子どもたちを見守り育ててほしい」と感謝を込めた。寄贈図書は、同青年部が昨年7月に主催したチャリティーゴルフコンペの参加者からの寄付で購入した。子どもたちの希望に添えるため、事前にどんな本が必要かを調査して買いそろえた。

永岡部長は「コロナ禍の中でも子どもたちが楽しめるという理由で図書の寄贈」という理由で図書の寄贈。寄贈図書を森田町長に手渡す町商工会青年部の永岡部長(右から2人目)17日、天城町役場



を決めた。たくさん本を読んで、スポーツも頑張る。将来、商工会を支える元気な大人になってほしい」と期待を込めた。贈呈式に出席した院田裕一教育長は「子どもたちが本に親しめる環境をつくるのはわれわれ大人の役目。地域の先輩たちの贈り物に子どもたちもきっと喜ぶと思う」と笑顔を見せた。

天城町商工会女性部では、今回で10回の節目を数える「愛の車いす贈呈」事業を実施しました。今回は、大規模なバリアフリー工事が実施されたB&G海洋センターに贈呈することとなり、今後、多くの利用者の皆様に喜ばれるものと期待しています。

地域の福利厚生増進のため、天城町商工会女性部はこれからも頑張ります！

## バリアフリー化披露

天城町B&G海洋センター「愛の車いす贈呈も



天城町B&G海洋センター「バリアフリー化お披露目式」と、町商工会女性部の車いす贈呈式-30日、同町役場

【徳之島】天城町B同町商工会女性部(上)ターへの贈呈式が30日同町役場であった。小笠原日町町長は「B&G海洋センターのバリアフリー化の披露式に、町商工会女性部の車いす贈呈も披露された。今後のバリアフリー化に、町商工会女性部の活動も応援する」と述べた。

天城町B&G海洋センターのバリアフリー化は、エレベーターの設置、トイレの改修、車いすの貸出など、バリアフリー化に合わせた車いすの贈呈も行った。

B&G財団(東京都港区)の代表理事は「B&G財団は、毎年、車いすを10台程度贈呈している。今年も10台の贈呈も行った。B&G財団のバリアフリー化の推進に、町商工会女性部の活動も応援する」と述べた。

町内の福祉施設や公共施設に毎年、車いす10台程度を贈呈している。今年も10台の贈呈も行った。B&G財団のバリアフリー化の推進に、町商工会女性部の活動も応援する」と述べた。



4.3.31 付

神田

たちや地域住民のため、優勝、県大会2位に活躍している。交流の輪も広がった。愛の車いす贈呈天城町の発展に期待を込めて話した。

贈呈式で町商工会女性部の上岡部長は「町商工会の活動も応援する。B&G財団のバリアフリー化の推進に、町商工会女性部の活動も応援する」と述べた。

町内の福祉施設や公共施設に毎年、車いす10台程度を贈呈している。今年も10台の贈呈も行った。B&G財団のバリアフリー化の推進に、町商工会女性部の活動も応援する」と述べた。